

科目名	臨床実習 I					
分野	専門分野	担当教員	馬場 泰行			
開講時期	1学年 1・2・学期	単位数	講義	実技	演習	実習
時間数	45					1
科目の概要	問診、視診、触診、関節可動域の測定、徒手検査法等を正しく理解、習得し柔道整復師としての治療技術向上に励む。					
学習の到達目標	診察技術を向上させ、それに基づく治療計画と的確な治療の実施につなげることを目標とする。					
成績評価の方法と基準	出席評価、筆記試験					
使用テキスト	柔道整復学(理論編・実技編)					
参考文献	特記事項なし					
実務経験を有する者	○					
講義計画	講義内容					
1	「痛みとは」(痛み発生のメカニズム)①					
2	「痛みとは」(痛み発生のメカニズム)②					
3	「痛みとは」(痛み発生のメカニズム)③					
4	「痛みとは」(痛み発生のメカニズム)④					
5	「痛みを診察しよう」①					
6	「痛みを診察しよう」②					
7	「痛みを診察しよう」③					
8	「痛みを鑑別しよう」①					
9	「痛みを鑑別しよう」②					
10	「痛みを鑑別しよう」③					
11	ROMの測定説明					
12	ROMの測定(肩関節)					
13	ROMの測定(頸部)					
14	ROMの測定(腰部)					
15	ROMの測定(肘関節)					

16	ROMの測定(足関節)
17	ROMの測定(総まとめ)
18	徒手検査法Ⅲ(頸部、胸郭出口症候群の確認)
19	徒手検査法Ⅳ(腰部、股関節の確認)
20	徒手検査法Ⅴ(筆記テスト①)
21	徒手検査法Ⅵ(筆記テスト②)
22	筋硬度計を用いた実技
23	各手技法による身体の変化Ⅰ
24	各手技法による身体の変化Ⅱ
25	各手技法による身体の変化Ⅲ
26	徒手検査法Ⅰ(肘部・手部)
27	徒手検査法Ⅱ(全体復習)
28	徒手検査法Ⅲ(頸部、胸郭出口症候群の確認)
29	徒手検査法Ⅳ(腰部、股関節の確認)
30	総まとめ

(2024年度)